

## 国際会議のお知らせ

名称 A Meeting on Statistical Climatology  
開催月日 1979年11月19日～12月1日  
開催場所 東京八王子セミナーハウス  
主催 国際統計協会

共催 日本気象学会  
(詳細は追ってお知らせします。連絡先：気象研究所  
内田英治)

## 関西支部シンポジウム講演要旨の販売について

関西支部では、12月15日、広島地方気象台と共催で開催しました「衛星気象に関するシンポジウム」の講演要旨集を刊行しました。

購入を希望される方は、関西支部事務局  
(〒540 大阪市東区法円坂6-25 大阪合同庁舎2号館  
大阪管区気象台内 日本気象学会関西支部)までハガキ  
で申し込んで下さい。価格は150円、送料140円。

内容は次のとおりです。

### 「衛星気象に関するシンポジウム」講演要旨集

1. 三寺光雄 広島大学総合科学部

- 「リモートセンシングによる環境診断への道」  
2. 福岡義隆・成田健一・松浦謙司 広島大学  
「都市気候調査へのリモートセンシングの応用」  
3. 廣田 勇 京都大学理学部  
「大気大循環の研究における気象衛星の役割と将来性」  
4. 村山信彦・石丸順一郎・渡部浩章 広島地方気象台  
「気象衛星画像の局地気象および短時間予報への利用」

## 投稿募集

### 質疑応答

### 《特別企画》エレガントな解説を求む

気象学を専門としない一般の人から次のような質問を受けました。あなたなら、どのように答えますか、わかり易いエレガントな説明を求めます。下記の要領に従って奮ってご応募ください。

#### 記

- 1) 1問につき、400字詰原稿用紙5枚以内で答えてください。
  - 2) 何問答えていただいても結構です。
  - 3) 誌上匿名可。
  - 4) 各問題ごとに天気編集部でコンテストを行ない、最優秀作品に賞品を贈呈します。
- Q1：大気は、なぜ、対流圏と成層圏に分かれているのですか。  
Q2：対流圏では、なぜ、1km上昇すると気温が6.5°C下がるのですか？

- Q3：なぜ、同じ天気がいつまでも続かないで、晴れたり、曇ったり、雨が降ったりするのですか？ また、その変化が不規則に生じるのはどうしてでしょうか？  
Q4：高気圧に前線がないのはなぜですか？  
Q5：高(低)気圧の最高(低)記録はどのくらいですか？これには限界があるのですか？  
Q6：台風の眼はどうしてできるのですか？  
Q7：竜巻はなぜ生じるのでしょうか？  
Q8：積雲はどうして上に向かってモクモクしているのですか？ 下に向かってモクモクしている雲はありますか？  
Q9：コリオリの力を説明してください。  
Q10：温帯性高低気圧の成因と言われる傾圧不安定とはどういう現象でしょうか？